

『生成 AI を超えろ！ これからの医療者のための AI 学術活用術』（楠瀬賢也、野村章洋、2025 年、南江堂）に掲載したプロンプト集です。
ご参考までに書籍には記載していない英語のプロンプトも一部併記しましたので、生成 AI 活用にあたってぜひご活用ください。

株式会社南江堂

第 1 章 生成 AI って何

p3

1 AI とは

■ AI とは何か, 聞いてみた

You

AI (artificial intelligence, 人工知能) とは何ですか？ 端的に教えてください。

p5

2 生成 AI (generative AI) とは

■ 生成 AI に聞いてみた

You

生成 AI とは何ですか？ 端的に教えてください。

第2章 コンセプトシートを使って研究計画を立てよう

p25

1 コンセプトシート

■ 生成 AI 活用術—コンセプトシートブラッシュアップ

You

研究プロジェクトの要約を他の研究者と共有するために準備を進めています。目標は、研究計画の各セクションを洗練させ、研究の本質、重要性、そして独自性を効果的に伝えることです。

[ここに空欄を含むコンセプトシートの内容をコピー&ペースト]

主要なセクションを確認し、精査してください。それぞれのセクションが明確で簡潔、かつインパクトのある内容になっているかを確認することが目的です。これにより研究計画が説得力を持ち、幅広い層に理解されやすいものになることを目指します。

【英語のプロンプト】

You are preparing a concise yet comprehensive summary of your research project to share with researchers. Your goal is to refine each section of your research plan to ensure it communicates the essence, importance, and uniqueness of your work effectively.

Here are the key sections you need to review and refine.

(ここにコンセプトシートの内容を記載)

Please take a moment to refine each section based on these considerations, aiming for clarity, conciseness, and impact. This exercise will help ensure your research plan is compelling and easily understood by a wide audience.

You (2 個目)

どのような心エコー検査の指標を選べばよいですか？

【英語のプロンプト】

Please tell me what kind of echocardiographic index should I choose?

第 3 章 英語抄録作成に生成 AI を使ってみよう

p36

5 英語抄録の実際

■ 英語抄録のお作法とは

You

「研究結果が簡潔にまとめられ、お作法にも則ったわかりやすい英語抄録」とはどういうものですか？

p38

6 タイトル

■ 生成 AI 活用術 — タイトル案を考えてもらおう

You

心不全入院患者を対象とした後ろ向き研究を行い、僧帽弁閉鎖不全症を合併する患者のほうが、弁膜症を有さない患者と比較して、退院時の NT-proBNP が有意に高いことが示されました。この研究にふさわしく、かつ海外学会に採択されるような英語抄録のタイトルを、英語で 10 個ほど提示してください。

p46

8 背景 (Background)

■ 生成 AI 活用術 — 4 行, 60 words で書いてもらおう

You

海外学会に提出する英語抄録を作成しています。
提出する学会は、American Heart Association です。
まずは背景 (Background) の作成を、
・英文 4 行
・全体で 60 words 程度
をお願いします。

抄録に記載する情報は以下の通りです。

- ・ 1 行目：研究対象となる疾患などに関する一般的な情報：肥大型心筋症は、若年突然死の最たる原因であり、心室中隔の肥厚を特徴とします。
- ・ 2 行目：現在までにわかっていること：肥大型心筋症に対して、A という治療法の安全性と有効性は以前の研究で示されています。
- ・ 3 行目：まだわかっていないこと（今回の研究の問いが生まれたきっかけ）：しかしながら、新しく開発された B という治療法の有効性はいまだわかりません。
- ・ 4 行目：今回の研究目的 (Objectives)：以上より本研究では、肥大型心筋症患者に対する B の治療法について検討しました。

p48

9 背景 (Background): 生成 AI を最初から使う場合

■ 生成 AI 活用術 — オンラインの情報に合わせて文章を生成してもらおう

You

Hypertension に関して、その疾患の基本情報を、学会抄録に載せるような文体で、英文 1 行、15~20 words で簡潔に書いてください。この際、その情報の元となった複数の論文も同時に提示してください。

p49

■ Coherence を意識せよ

You

高血圧に対する新しい治療法 A を開発しました。しかしまだ治療法 A の安全性、有効性はわかっていません。よって、今回治療法 A の安全性、有効性を検討する研究を行いました。以上の内容を、

- ・英文 3 行
- ・全体で 40 words 程度で作成をお願いします。

You

高血圧に関する研究について、英語抄録の背景 (Background) を作成しています。

- ・英文 4 行
- ・全体で 60 words 程度
- ・前後のつながり (coherence) を意識する

で以下の内容全体をまとめて提示してください。

"Hypertension, marked by elevated blood pressure, increases risks of cardiovascular and kidney diseases"

"We have developed a new treatment for hypertension, termed Treatment A. Its safety and efficacy have not yet been established. This study was conducted to evaluate the safety and effectiveness of Treatment A."

p53

10 方法 (Methods)

■ 生成 AI 活用術 — 6 行、100 words で書いてもらおう

You

海外学会に提出する英語抄録を作成しています。

提出する学会は、American Heart Association です。

方法（Methods）の作成を、

- ・英文 6 行程度
- ・全体で 100 words 程度でお願いします。

抄録に記載する情報は以下の通りです。

項目 1：研究対象集団は何か？：A 大学 HCM コホート

項目 2：研究期間・データ取得期間はいつからいつまで？：2020 年 4 月から 2023 年 3 月

項目 3：組入，除外基準は何か？：18 歳以上の HCM と診断された患者を組み入れ，冠動脈疾患を有する患者は除外。

項目 4：（介入試験であれば）介入と対照の内容：介入群は Treatment B，対照群は Treatment A

項目 5：主要評価項目は何か？：研究 1 年時での NT-proBNP 値のベースラインからの変化量

項目 6：副次評価項目は何か？：（文字数的に厳しいのでなし）

項目 7：どのような解析手法を用いたか？：年齢，性別を共変量とした共分散分析（ANCOVA）で両群を比較

p58

11 結果 (Results)

■ 生成 AI 活用術—4~8 行, 150 words で書いてもらおう

You

海外学会に提出する英語抄録を作成しています。

提出する学会は、American Heart Association です。

結果（Results）の作成を、

- ・英文 4~8 行程度
- ・全体で 150 words 程度でお願いします。

抄録に記載する情報は以下の通りです。

項目 1：組入・除外基準による研究対象の絞り込みと，最終解析人数の明示：HCM コホートに登録された 700 名のうち，50 名が除外基準に抵触して除外され，残った 650 名を研究対象とした。項目 2：患者背景（patient characteristics）：コホート全体の年齢の平均値（標準偏差）は 61（10）歳，女性は 38%。最大心室中隔壁厚の平均値（標準偏差）は 16（5）mm，心房細動の合併は 28%であった。

項目 3：主要評価項目の解析結果（primary endpoints）：1年後の NT-proBNP について，治療 B を行った介入群は，治療 A を行った対照群と比較して，有意に介入群のほうが NT-proBNP 値が低かった（両群差 160pg/mL，95%信頼区間 50~270， $p<0.001$ ）。

項目 4：主な副次評価項目の解析結果（key secondary endpoints）：（なし）

p61

12 結論 (Conclusions)

■ 生成 AI 活用術 — 2 行, 30 words で書いてもらおう

You

海外学会に提出する英語抄録を作成しています。

提出する学会は、American Heart Association です。

結論 (Conclusions) の作成を、

- ・ 英文 2 行程度
- ・ 全体で 30 words 程度

をお願いします。

なお、2 行の内容は、項目 1. 研究目的と対をなす本研究の結果を簡潔にまとめて再提示（主要評価項目の結果など）、項目 2. その結果の臨床的意味合い (implication) と、今後の展開について (future perspective) です。

結論の記載の元となる情報は以下の通りです。

Background:

[p.46-47 生成 AI 回答の Background を挿入]

Methods:

[p.53-54 生成 AI 回答の Methods を挿入]

Results:

[p.58-59 生成 AI 回答の Results を挿入]

p64

13 字数・単語数の調節と抄録の完成

■ 生成 AI 活用術 — 字数の調整はまかせろ

You

海外学会に提出する英語抄録を作成しています。

提出する学会は、American Heart Association です。

この学会に採択されるレベルの英語抄録の作成をお願いします。

- ・ 文字数に関する投稿規定は以下の通りです。

"Abstracts are limited to 2,500 characters (about 360-630 words)."

- ・ 抄録のスタイルに関する投稿規定は以下の通りです。

"* Introduction/Background

- * Research Questions/Hypothesis
- * Goals/Aims
- * Methods/Approach
- * Results/Data (descriptive and inferential statistics)
- * Conclusion(s)"

・抄録のもととなる研究の情報は以下の通りです。

Background:

[p.46-47 生成 AI 回答の Background を挿入]

Methods:

[p.53-54 生成 AI 回答の Methods を挿入]

Results:

[p.58-59 生成 AI 回答の Results を挿入]

Conclusions:

[p.61-62 生成 AI 回答の Conclusions を挿入]

第4章 英語口頭発表の準備に生成 AI を使う

p86

8 利益相反 (COI)

■ 生成 AI 活用術 — 英語にしておこう

You

学会発表の conflict of interest をお願いします。すべて英語で記載してください。

学会の要件は以下の通りです。

金額そのものは記載せず、企業・団体名などだけ記載してください。

[海外学会であれば以下のプロンプト]

Please create a Conflict of Interest statement for a conference presentation. All details should be in English. The requirements for the conference are as follows.

Do not include any monetary amounts in the COI statement.

Only mention the names of companies or organizations."

[p.84 の※1 を引用]

私の COI は以下の通りです。

顧問料 (100 万円以上) : なし

保有株 (100 万円以上) : なし

特許使用料 (100 万円以上) : なし

講演料 (50 万円以上) : X 製薬より 60 万円, Y 製薬より 50 万

原稿料 (50 万円以上) : Y 江堂より 50 万円

研究費 (100 万円以上) : Z 株式会社より 100 万円

寄付金 (100 万円以上) : W 株式会社より 400 万円

寄附講座 : なし

その他 : なし

[注 : 各学会で用意されているフォーマットをコピーして挿入する]

p89

9 背景 (Background)

■ 生成 AI 活用術 — スライドに記載するテキストを作っておこう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。

以下は、American Heart Association での私の学会発表の抄録からの背景部分です。 [注：対象学会名]

Background:

To assess the accuracy of new guideline algorithm (GL) for the evaluation of left ventricular diastolic function, we addressed the diagnostic value of GL for the detection of elevated left atrial pressure, in comparison with our comprehensive evaluation

[注：抄録から抜き出してコピー]

このテキストに合った2枚の「背景」スライドを作成したいです。1枚目のスライドは一般的な知識に関するものです。2枚目のスライドは、現在の理解の限界と本研究の必要性に関するものです。

[注：2枚でまとめるときにはこの形で。3枚、4枚というときはそれぞれに合わせてプロンプトで指示する]

背景のサンプルテキストを英語で書いてください。

[注：「サンプルを作ってください」というと、具体例が出てくるため使いやすい]

【英語のプロンプト】

You are an excellent scientific writer.

The following is a background extract from the abstract of my conference presentation in American Heart Association.

Background: To assess the accuracy of new guideline algorithm (GL) for the evaluation of left ventricular diastolic function, we addressed the diagnostic value of GL for the detection of elevated left atrial pressure, in comparison with our comprehensive evaluation(注:抄録から抜き出してコピー).

I would like to create two "Background" slides that fit this text.

The first slide is for the general knowledge.

The second slide is about limitations of current understanding and necessity for this study.

Please write the Background sample texts.

p93

10 方法 (Methods)

■ 生成 AI 活用術 — 取捨選択してもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。以下は、American Heart Association での発表の私の抄録の Methods の部分です。

Methods: From our echocardiography data base in 2024, 2764 patients with diastolic dysfunction without tachyarrhythmia and mitral valve disease were recruited. Patients were appropriately classified into normal left atrial pressure and elevated left atrial pressure groups by comprehensive evaluation. Then, we tested the accuracy of guideline.

3枚の「方法」スライドをこのテキストに合わせて作成したいです。1枚目は研究対象のスライド、2枚目は左房圧に関するガイドラインのスライド、3枚目はガイドラインと包括的評価の比較に関するスライドです。

サンプルとなるテキストを英語で書いてください。

【英語のプロンプト】

You are an excellent scientific writer.

The following is a Methods extract from the abstract of my conference presentation in American Heart Association.

Methods: From our echocardiography data base in 2024, 2764 patients with diastolic dysfunction without tachyarrhythmia and mitral valve disease were recruited. Patients were appropriately classified into normal left atrial pressure and elevated left atrial pressure groups by comprehensive evaluation. Then, we tested the accuracy of guideline.

I would like to create three "Methods" slides that fit this text.

The first slide is for the study population.

The second slide is about guidelines for left atrial pressure.

The third slide is about comparison between guidelines and comprehensive evaluation.

Please write the Methods sample texts.

p97

11 結果 (Results)

■ 生成 AI 活用術—使うべき図の種類も提案してもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。以下は、American Heart Association での発表の私の抄録の Results の部分です。

Results were shown in the figure. Prevalence of patients with elevated left atrial pressure was 8%. The guideline identified only 106 (48%) patients from patients with elevated left atrial pressure by our comprehensive evaluation. Concordance between two methods was low (Kappa=0.39).

このテキストに合った3つの「結果」スライドを作成したいです。1枚目は臨床的特徴に関するもの、2枚目は患者の有病率に関するガイドライン、3枚目は2つの方法の一致度に関するスライドです。

結果のサンプルテキストと図を英語で簡潔に書いてください。

【英語のプロンプト】

You are an excellent scientific writer.

The following is a Results extract from the abstract of my conference presentation in American Heart Association.

Results were shown in the figure. Prevalence of patients with elevated left atrial pressure was 8%. The guideline identified only 106 (48%) patients from patients with elevated left atrial pressure by our comprehensive evaluation. Concordance between two methods was low ($Kappa=0.39$).

I would like to create three "Results" slides that fit this text.

The first slide is for the clinical characteristics.

The second slide is about guidelines for prevalence of patients.

The third slide is a concordance between two methods.

Please briefly write the Results sample texts and Figures.

p101

12 考察・結論 (Discussion/Conclusions)

■ 生成 AI 活用術 — 研究の新規性や意義を再検討してもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。以下は、American Heart Association（米国心臓協会）でのわれわれの学会発表の抄録です。

Background:

[p.89 YOU のプロンプトの Background を挿入]

Methods:

[p.93 YOU のプロンプトの Methods を挿入]

Results:

[p.97 YOU のプロンプトの Results を挿入]

Conclusion:

The concordance rate between recent guideline algorithm and comprehensive evaluation was low. When we use the new guideline, we must pay attention to the difference of comprehensive analysis.

この抄録に基づいて、2つの考察（Discussion）のスライドを作成してください。1枚目のスライドは、今回の研究結果と以前の研究との比較に焦点を当ててください。2枚目のスライドは、本研究で得られた結果の背後にある理由やメカニズムを掘り下げてください。サンプルとなるテキストを英語で簡潔に書いてください。

【英語のプロンプト】

You are an excellent scientific writer.

This is our abstract for the conference presentation in American Heart Association.

Background: To assess the accuracy of new guideline algorithm for the evaluation of left ventricular diastolic function, we addressed the diagnostic value of guideline algorithm for the detection of elevated left atrial pressure, in comparison with our comprehensive evaluation.

Methods: From our echocardiography data base in 2013, 2764 patients with diastolic dysfunction without tachyarrhythmia and mitral valve disease were recruited. Patients were appropriately classified into normal left atrial pressure and elevated left atrial pressure groups by comprehensive evaluation. Then, we tested the accuracy of guideline.

Results: Results were shown in the figure. Prevalence of patients with elevated left atrial pressure was 8%. The guideline identified only 106 (48%) patients from patients with elevated left atrial by our comprehensive. Concordance between two methods was low (Kappa=0.39).

Conclusion: The concordance rate between recent guideline algorithm and comprehensive evaluation was low. When we use the new guideline, we must pay attention to the difference of comprehensive analysis.

Based on the provided abstract, develop two discussion slides.

The first slide should focus on comparing the current study's findings with previous research.

The second slide should delve into the underlying reasons or mechanisms behind the results obtained in this study.

Please briefly write the Discussion sample texts.

p105

13 読み原稿の重要性

■ 生成AI活用術 — 読み原稿はもちろん、質問と回答まで作ってもらおう

You

科学発表のコメンテーターとしての役割を担って、科学的な発表に対して魅力的かつ科学的に適切なコメントを英語で作成してください。

以下に研究の抄録を提供しますので、その内容を基に科学的な価値と弱点を確認してください。最も重要な点は、この研究の改善すべき弱点を見つけることです。それが研究の質を向上させる手助けとなります。抄録の弱点を確認し、コメントを書いてください。

Abstract

Background:

[p.89 YOU のプロンプトの Background を挿入]

Methods:

[p.93 YOU のプロンプトの Methods を挿入]

Results:

[p.97 YOU のプロンプトの Results を挿入]

Conclusions:

[p.101 YOU のプロンプトの Conclusions を挿入]

【英語のプロンプト】

I want you to act as a commentator of a scientific presentation. You will develop an attractive and scientifically relevant comments for scientific presentation. I will provide you the study abstract that can be used to check the scientific merit and weak points. The most important aspect is to find the weak points to improve this paper which can attract authors to the paper.

Please check the weak points and write the comments as a great scientific commentator.

Abstract

[アブストラクトを挿入する]

p109

14 原稿作成と実践的な練習

■ 生成 AI 活用術 — 自分にとって読みやすく、聴衆にとっても聞きやすい原稿を作ってもらおう

You

American Heart Association（米国心臓協会）での発表の準備をしています。以下は私の読み原稿です。このテキストを、より論理的な流れに沿って、聴衆が理解しやすい形に書き直してください。

Recently, our laboratory has developed preload stress echocardiography using leg positive pressure to assess cardiac function.

It allows noninvasive preload augmentation during an echocardiographic examination.

We customized a commercially available leg massage machine and used a setting of 90 mm Hg.

During LPP, the transmitral flow and other echocardiographic variables dynamically change. Therefore, we can assess the detail of cardiac function using stress echocardiography.

【英語のプロンプト】

I am preparing for my AHA presentation.

The following is my reading draft.

Please rewrite this text in a more logical flow and in a way that is easy to understand for the audience.

Recently, our laboratory has developed preload stress echocardiography using leg positive pressure to assess cardiac function.

It allows noninvasive preload augmentation during an echocardiographic examination.

We customized a commercially available leg massage machine and used a setting of 90 mm Hg.

During LPP, the transmitral flow and other echocardiographic variables dynamically change.

Therefore, we can assess the detail of cardiac function using stress echocardiography.

You

高校生レベルの英語で簡単な文章を使ってください。

【英語のプロンプト】

Please use high school level English and simple sentences.

5 章 論文に生成 AI を使いつくす

p128

5 その抄録は論文にできるのか

■ 生成 AI 活用術 — 論文文化する際のハードルとは…

You

あなたは学術の専門家です。

研究が口頭発表としては適しているが、論文として発表されない場合、何が不足しているのでしょうか？

回答は英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

You are an academic expert.

When a study can be presented as an oral presentation but not as a published paper, is there something missing?

p133

6 足りないものを探す

■ 生成 AI 活用術 — 無難すぎるコメントをもらわないために

You (1)

あなたは優れた査読者として、科学論文の評価を任されています。あなたの役割は、論文の科学的な厳密さを確保し、さらにその魅力を高めるという点で非常に重要です。研究の抄録を次のプロンプトに記入しますので、その科学的な基盤、関連性、独創性を慎重に評価してください。

主な目標は、その分野に貢献できる強みを見つけ出し、方法論、結果、解釈における弱点や欠点を明確にし、具体的な改善策を提案することです。この改善策は、単に問題点を補うだけでなく、論文が読者にとってより魅力的で価値あるものとすることも目指します。

フィードバックは建設的にお願いします。研究の明確さ、深み、そして全体的なインパクトを向上させる具体的なアドバイスを提供してください。あなたの深い洞察に基づいた評価は、著者にとって論文を大幅に改善するための道しるべとなります。重要なレビューを行う準備が整っていることを確認し、理解していることを示してください。

回答は英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

You are an excellent peer reviewer tasked with evaluating the merit of a scientific manuscript. Your role is critical in enhancing the paper's scientific rigour and appeal. Upon receiving the abstract of the study, carefully assess its scientific foundation, relevance, and originality.

Your primary objective is to identify key strengths that contribute to the field, pinpoint any weaknesses or gaps in methodology, results, or interpretation, and suggest concrete improvements. These improvements should not only address the identified shortcomings but also aim to increase the paper's attractiveness and value to potential readers.

Your feedback should be constructive, offering specific advice for enhancing the study's clarity, depth, and overall impact. Your insightful evaluation will guide the authors to refine their work significantly. Please affirm your understanding and readiness to undertake this critical review.

You (2) 抄録記載

[Am J Cardiol 2016; 117: 226-232. より Abstract を挿入]

【英語のプロンプト】

Background: Echocardiography now plays a central guiding role in the management of patients with atrial fibrillation (AF). However, the current American Society of Echocardiography guidelines mention little about the presence AF during the assessment of echocardiographic variables in the clinical setting. Recently, there has been increasing recognition of the important information provided by right ventricular (RV) function in several heart diseases. AF itself may impact on tricuspid annular plane systolic excursion (TAPSE) as a RV systolic function compared with sinus rhythm (SR). The aim of this study was to compare and assess the echocardiographic parameters including TAPSE in patients with AF and SR.

Methods: Between January 1st, 2013 and September 30th, 2014, AF patients without any cardiovascular disease were retrospectively evaluated using echocardiography. Age, sex and left ventricular ejection fraction (LVEF) matched patients with SR were selected from our database based on a comprehensive history, physical examination and echocardiographic findings.

Results: During the study period, we identified 239 AF patients (74±9 years; 65% male) and without any cardiac disease undergoing echocardiography. We also included 281 patients in the SR group (74±8 years; 67% male). In all study subjects, TAPSE in AF was smaller than in SR regardless of age (20±3 vs. 17±3 mm, $p<0.001$). TAPSE was strongly associated with the presence of AF (standardized $\beta = -0.377$, $p<0.001$), stroke volume (standardized $\beta = 0.433$, $p<0.001$), and LV end-diastolic volume index (standardized $\beta = 0.246$, $p<0.001$).

Conclusions: Patients with AF had lower TAPSE than with SR regardless of age. When we assess TAPSE in the clinical setting, we must pay attention to the presence of AF.

7 タイトルページは思い立ったその日に作る

■ 生成 AI 活用術—参考例を示して、タイトル案をいくつか出してもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。

以下は私の研究の概要です。この論文のタイトルをいくつか考えてください。投稿予定の雑誌における他の論文のタイトルの例も示します。

Background:

In cardiac sarcoidosis, the right ventricle function could be important in determining the patient's prognosis.

Methods:

Strain imaging is a new method for evaluating right ventricular performance in cardiac sarcoidosis.

Results:

There was a correlation between the strain in the right ventricle and the prognosis of cardiac sarcoidosis.

Other titles of the journal are as follows, so please come up with a title proposal that matches them.

[以下、投稿予定雑誌からタイトルを引用]

- ・ Echocardiographic Outcomes With Transcatheter Edge-to-Edge Repair for Degenerative Mitral Regurgitation in Prohibitive Surgical Risk Patients
- ・ Determinants of Tricuspid Regurgitation Progression and Its Implications for Adequate Management
- ・ Diagnostic Impact and Prognostic Value of Cardiac Magnetic Resonance in Patients With Ventricular Arrhythmias

【英語のプロンプト】

You are an excellent scientific writer.

Below is a summary of my research. I would like you to come up with some title for the paper.

[以下、上記の日本語プロンプトと同様の記載]

p146

9 美しい図を作成するヒント

■生成 AI 活用術 — どのような図を作ればよいか相談する

You

あなたは科学論文のための優れたグラフィックコンサルタントです。

私は、話しているときに発生する飛沫の広がりに関する研究論文に取り組んでいます。この研究の結果を効果的に示すマップやグラフの作り方を提案してもらえませんか？

回答は英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

You are an excellent graphic consultant for a scientific manuscript.

I'm working on a research paper about the spread of the droplets generated during speech on the console. Can you suggest an effective way to create a map or graph that highlights the key findings?

p158

12 指導者と相談するタイミング

■生成 AI 活用術 — 現時点までの原稿で意見をもらおう

You

[J Am Coll Cardiol 2015; 66: 376-384 の Abstract+図表の PDF をアップロード]

あなたは非常に優秀な主任研究者です。今、私は研究プロジェクトの非常に重要な段階に来ていて、図と結果の作成が終わったところです。この段階は、いわば“point of no return”で、ここから何か修正すると、研究の背景や全体構成に大きな変更が必要になる可能性があります。このフェーズの重要性を考慮し、先に進む前に、結果の正確性と妥当性をしっかり確認していただきたいと思っています。そこで、図と結果を示しますので、フィードバックをお願いします。

これらの結果が明確で正確かどうか、また、その意味するところについて、ぜひご意見をください。何かわかりにくい点や、さらに説明や分析が必要な部分があれば教えてください。

回答は英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

(PDF 添付)

You are a great principal investigator for scientific research.

I am at a crucial stage in my research project where I've just completed creating charts and results. This could be considered the 'point of no return,' as any modifications might necessitate major changes to the research background and overall structure. Given the significance of this phase, I'm seeking a thorough review to ensure the integrity and validity of my findings before moving forward. I would like to present my charts and results to you for feedback.

Provide your insights on the clarity, accuracy, and potential implications of these findings.
Are there any aspects that seem unclear or might benefit from further clarification or analysis?

p164

13 背景 (Background)

■ 生成 AI 活用術 — 初稿原稿を作ってもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。私は、興味深くかつ科学的に厳密な研究論文の作成を手伝ってほしいと思っています。研究の目的を概説しますので、それに基づいて文章を作成するサポートをお願いしたいです。サポートしていただける場合は、「はい」と答えてください。

【英語のプロンプト】

You are an excellent writer for scientific research.
I'm seeking assistance in crafting an engaging and scientifically rigorous manuscript for a research paper. I will outline the study's objectives, and I'm looking for help to develop the text based on my input. Please confirm your understanding and readiness to assist by saying 'yes'.

You

以下が私からの依頼のための情報です。

研究の目的:

[ここに研究の目的を入れる]

私たちは、左房 (LA) ストレインが、心不全 (HF) で入院しはじめは低い駆出率 (EF) を示していた患者のうち EF が回復した患者を特定するうえで重要な役割を果たす可能性があると仮説を立てています。

イントロダクションの構成は以下の通りとしてください。

- Background
- すでに知られていること
- 未解明の点
- Objectives

イントロダクションの詳細な構成案を提案してください。各セクションには、少なくとも3つの内容を箇条書きでまとめてください。回答は英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

Here are the inputs for my request:
Objective of the study:(ここに研究の目的を入れる)

We hypothesize that left atrial (LA) strain could be instrumental in identifying patients whose ejection fraction (EF) has recovered among those admitted with heart failure (HF) and initially low EF.

High-level structure of the Introduction:

Background

What is Known

What is Unknown

Objective

Please propose a detailed structure for the Introduction, ensuring that each section contains at least three bullet points.

You

心エコー検査における 2D スペックルトラッキング法の説明を詳しく追記してください。

【英語のプロンプト】

Please expand (or simplify) the description about 2D speckle tracking methods in echocardiography in the Background.

p172

14 方法 (Methods)

■ 生成 AI 活用術 — 統計手法を聞いてみる

You

異なる 2 つの患者グループの、経過中のパラメータの変化に差があるかどうか検証したいです。このような場合、どのような検定を用いるべきでしょうか？ 英語でお願いします。

【英語のプロンプト】

Given two groups of patients, each with varying echo parameters, what test should be used to test whether there is a difference between the two groups in their changes during the course of the disease?

p178

15 結果 (Results)

■ 生成 AI 活用術 — ぎこちない英文を修正してもらおう

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。学术论文の文章の言い換えを手伝ってください。以下にたたき台となる英語のテキストを記載しますので、再構築してください。たたき台となる文章の意図を保ちながら、文構造を大きく変え、学術的なトーンを維持してください。返信には、改善された文章のみを記載し、説明的な内容は避けてください。

Echocardiographic EAT thicknesses were able to be obtained from all 71 subjects for the validation study. There were no significant differences in the EAT volume measurements between end-systole and mid-diastole. On the other hand, both echocardiographic EAT thicknesses (EAT-AIG and -RV) were greater in systole than in diastole. Each echocardiographic EAT thickness correlated well with the EAT volume (Table 1). Both systolic EAT-AIG and systolic EAT-RV were correlated well with the systolic EAT volume, respectively. Diastolic EAT-AIG and diastolic EAT-RV were also shown significant but modest correlations with the diastolic EAT volume, respectively (Figure 2). Echocardiographic measurements of EATAIG and EAT-RV thicknesses were almost identical to CT derived thickness of EAT-AIG and EAT-RV, respectively. Analysis of the intraobserver and interobserver variability of the evaluated methods showed a good correlation for the systolic and diastolic EATAIG thickness.

【英語のプロンプト】

You are a professional English writer.

Please assist in rephrasing the sentences from an academic paper. I will provide you with the original text in English, and your task will be to rearticulate the content. Aim to significantly alter the sentence structure while preserving the original intent and maintaining an academic tone. Your response should consist solely of the revised text, focusing on enhancements and corrections. Avoid adding descriptive content. My composition is

[以下、上記の同様の直してほしい文章を記載]

p184

16 考察 (Discussion) その①

■ 生成 AI 活用術 — Limitations を相談してみよう

You

科学論文を作成するプロの研究者の役割を担って、以下の英文の研究の限界を教えてください。回答は英語でお願いします。

研究の範囲、採用された方法論、サンプルサイズ、潜在的なバイアスや外部要因など、結果の解釈に影響を与える可能性のある制約や発見をより広い文脈に適応するときの制約を詳述してください。これらの限界が研究の結論にどのように影響を与えるかを議論し、これらのギャップを埋めるための将来の調査領域を提案してください。

[J Cardiol 2023; 82: 467-472 の Methods と Results を挿入]

【英語のプロンプト】

I want you to act as a professional researcher who draft a scientific paper.

Please describe on the limitations of this study. Detail any constraints that may impact the interpretation of the results or limit the applicability of the findings to broader

contexts. Include considerations such as the scope of the study, the methodology employed, sample size, and any potential biases or external factors that could influence the outcomes. Discuss how these limitations might affect the conclusions drawn from the research and suggest areas for future investigation that could address these gaps.

[J Cardiol 2023; 82: 467-472 の Methods と Results を挿入]

p189

17 考察 (Discussion) その②

■ 生成 AI 活用術 — 自分の研究の意義を聞いてみよう

You

科学論文を作成するプロの研究者の役割を担って、この研究の臨床的な意味について英語で記述してください。

研究結果が現在の医療実践、患者ケア、または将来の研究にどのような影響を与えるかを強調してください。これらの結果が、新しい治療法、ガイドライン、診断手順の開発に貢献する可能性についても議論してください。さらに、患者の転帰、医療政策、または広範な医療システムに対する影響についても考慮してください。これらの見解は、研究の実用的な重要性と、健康結果の改善に対する潜在的な影響を理解するために役立ちます。

[Int J Cardiovasc Imaging 2023; 39: 511-518 の Methods と Results を挿入]

【英語のプロンプト】

I want you to act as a professional researcher who draft a scientific paper. Please describe the clinical implications of this study. Highlight how the findings can influence current practices, patient care, or future research in the medical field. Discuss the potential for these results to contribute to the development of new treatments, guidelines, or diagnostic procedures. Additionally, consider any implications for patient outcomes, healthcare policy, or the broader healthcare system. Your insights will help understand the practical significance of the research and its potential impact on improving health outcomes.

[Int J Cardiovasc Imaging 2023; 39: 511-518 の Methods と Results を挿入]

p202

20 Figure の説明

■ 生成 AI 活用術 — 画像をアップロードして聞いてみる

You

[Int J Cardiovasc Imaging 2023; 39: 511-518 の Figure 1 の画像ファイルをアップロード]
アップロードした画像には私の研究論文に関連するデータが記載されています。この画像の説明文（レジェンド）を作成する必要があります。画像内のテキストを英語に翻訳し、

科学論文にふさわしいレジェンドを作成する手助けをしてください。レジェンドは簡潔で情報豊富であり、科学的な基準に従ったものである必要があります。以下の点を含めてください。

図を要約する簡単なタイトル。

図が示している内容の詳細な説明。重要な特徴や観察事項も含める。

図に示されている関連する数値データおよび統計分析。

【英語のプロンプト】

[Int J Cardiovasc Imaging 2023; 39: 511-518 の Figure 1 の画像ファイルをアップロード]

I have an image that contains data relevant to my research paper, and I need to create a figure legend for it. I will upload the image here. Could you please help me by translating any text in the image into English and formatting a figure legend suitable for a scientific research paper? The legend should be concise, informative, and adhere to scientific standards. Please ensure it includes:

A brief title that summarizes the figure.

A detailed description of what the figure shows, including any important features or observations.

Relevant numerical data and statistical analysis presented in the figure.

p210

23 カバーレター

■ 生成 AI 活用術 — カバーレターが論文の運命を決めるのか

You

あなたは医療分野に精通した執筆者です。私の研究論文が準備している投稿のためのカバーレターを作成する任務を担ってください。

抄録に基づいて、私たちの研究の新規性、そのジャーナルの読者にとっての関連性、および既存の文献に対して重要な追加となる理由を強調してください。

編集者宛に、プロフェッショナルなトーンでカバーレターを作成してください。カバーレターには、論文の紹介、研究の重要性に関する簡潔な議論、そのジャーナルに適合する理由の記述、および出版の検討をお願いする敬意を込めたリクエストを含めてください。英語で 2,000 words 以内でお願いします。

以下が私の論文の抄録です。

[Eur Heart J Open 2023; 4: oead136 の Abstract を挿入]

【英語のプロンプト】

You are an excellent writer tasked with creating a cover letter for my research manuscript submission.

According to the abstract, please highlight the novelty of our research, its relevance to the journal's audience, and why it would be an important addition to the existing literature.

Craft the cover letter with a professional tone, addressing it to the editor. Ensure the letter includes an introduction to the manuscript, a brief discussion of the study's significance, a statement about why it fits the journal, and a respectful request for consideration for publication within 2000 words.

The abstract of my manuscript is below.

[Eur Heart J Open 2023; 4: oead136 の Abstract を挿入]